

5月の子どもの様子 そら組

そら組の5月のねらい

- ・保健的で安全な環境をつくり、一人一人の子ども気持ちを受け止めて快適に過ごせるようにする。
- ・生活に必要な身の回りのことを自ら行い、清潔にすることを大切にしていける。
- ・友達や保育士と一緒に遊ぶことを見つけて楽しむ中で思いきり体を動かして遊ぶ心地よさを感じる。



たくさんのお友達と仲良くかかわる子ども



つよい心と体をもつ子ども



そらくみに進級!! 保育園で一番のおにいさん、おねえさんに!!

そらくみに進級し、一番初めの大仕事は入園式でのお祝いの言葉や歌、遊戯でした。みんなの前に立つことで恥ずかしさや緊張がありましたが、見事に披露してくれ、さらに自信をもつことができた出来事でした。

そらくみでの生活も二か月が過ぎ、部屋にも担任にもすっかり慣れて、過ごしています!! 今月に入り、行事がたくさん!! お茶会ではお菓子が楽しめました(笑) 親子バス遠足はすごく楽しみで「あと何日寝たら…」と期待をもって過ごしていました。そらくみは行事の一つ一つが保育園生活で最後となっていきます。良い思い出ができるようにみんなで楽しんで参加したいと思います。



のびのび自分を表現できる子ども



こうきんをもって遊ぶ子ども



大きくなーれ!!

アサガオと野菜の苗を植えました!! しばらくしてアサガオの芽が出た喜びをみんなで共有し、野菜の苗は毎日観察し、変化を楽しんでいます。大きな花や実や付けるまで水かけと草取りを頑張り、命があるものとしていたわり、大切にすることをもちょうろを持って関わっていきたくと思っています。(自然との関わり・生命尊重)



☆体を動かすって楽しいね☆

園庭に出ることを喜んでいます。爽やかな風や草花、虫探し、戸外の開放感を味わっています。鉄棒に挑戦し、色々な技ができるようになってきています。またブランコも上手に乗れるようになり、年下のお友達に乗り方を教える姿も見られています。また、友達を誘い合い、追いかけても楽しんでいます。ルールを守り、自分たちで遊びを勧めることも少しずつできるようになってきました。全身を使って活動を繰り返す中で目標を持って立ち向かい、根気強くやり抜き、自ら体を動かすようになってほしいと思います。(健康な心と体)



わくわく みつけた☆

自分たちで遊びを考え、新たなことを発見し、毎日、毎日、楽しんでいる子どもたちです!! 子どもたちのつぶやきに手を貸し、環境を構成しながら関わっています。

進級当初は安全に、さらに保育室を広く使えるように玩具を棚に収納し、環境の構成を行っていました。うみくみの時とは玩具の配置が変わったこと、新しい玩具が加わったことでままごとの登場頻度が減ってしまいました。保育士間で話し合ったところ…取り出しにくい点も上げられました。ままごと用のカウンターやテーブルの用意、手作り食べ物は見やすく、取り出しやすいように二段の棚を設置してみました。すると子どもたちの視界に入り、「冷蔵庫があったらいいよね」「食洗器にしようか」「水道もほしいね」など遊びも会話も広がってきました。衝立も加えるとじっくり遊びを楽しめるようになりました!! そして、ままごとで遊ぶ頻度も増えてきています。



カーテンを付けて秘密のお部屋



「どれにしようかな」

